

## 安保関連法廃止のために声をあげ続ける

昨年9月19日に強行成立した安保関連法が3月29日に施行されました。この日、37,000人が参加した東京をはじめ全国各地で、施行に抗議し、そしてあきらめずに廃止を求め続ける集会やデモなどの行動が取り組まれました。

施行により、いつでも発動できる状況になったことを踏まえ、安保関連法とはどのような法律なのか、改めてその内容を確認したいと思います。安保関連法とは、憲法9条を破壊して、日本が米軍とともに海外で戦争する＝武力行使をするための法律です。その危険性をしっかりみる必要があるではないでしょうか。

### 安保関連法の危険性

#### 【集団的自衛権の行使】

日本に対する武力攻撃がなくても、時の政府が日本の「存立危機」につながると判断した場合は、武力攻撃ができるとしています。こうした他国防衛である集団的自衛権の行使は、明らかに憲法違反です。



#### 【米軍部隊の防護】

自衛隊法に、米軍などを「防護」できることを加えました。防護対象は、米軍の空母や戦闘機など、しかも、武力紛争に至っていない「平時」から「防護」態勢が取られるため、米軍と自衛隊の一体化がすすみ、自衛隊が米軍の「一部分」にされる危険性があります。

#### 【米軍などへの兵站支援】

地球規模で米軍への物資の輸送や補給などの支援が可能となり、しかも、戦闘地域での活動も認められています。戦場での兵站部隊は標的になりやすく、「殺し・殺される」危険が高くなります。

#### 【PKOの拡大】

「駆け付け警護」(他国部隊などが攻撃された際に応戦する)や、「住民保護」などのための警備や巡回、検問などの治安維持活動の任務が加わり、これらの任務遂行のための「妨害排除」として武器使用が認められました。南スーダンPKOの任務が拡大すれば、「殺し・殺される」危険は避けられません。

施行の日を「決意の日」として、安保関連法の発動を許さず、廃止を求め続けるたたかいをいっそう広げていくことが重要ではないでしょうか。

## 命のたいせつさ 平和へのおもい あふれる人間愛 —— 夢と希望をうたう 心洗われるコンサート ありがとうございました!!

去る3月6日開催の「宮沢勝之早春コンサート～いのちたちの詩～」は、おがわ町九条の会で代表委員として活動しておりました渡辺礼一が死去して1年という時期と重なったこともあり、追悼という冠のついたコンサートとして計画されました。私は現在九条の会運営委員の1人でもありますが、礼一の妻として先ずコンサートを企画し推進したおがわ町九条の会役員の皆様、そしてコンサートに参加されたたくさんの皆様に心より深く感謝とお礼を申し上げます。皆様の熱い思いが力強く結集したからこそ、素晴らしいコンサートを開催することができたのだと思います。そして何より、宮沢さんの優しさから生まれた歌が会場をつみこみ、明日も元気に生きて行こうと言うポジティブな力が漲って大きな感動を呼び、夢と希望を共有できたことを大変嬉しく思っています。

夫は、命と平和をモチーフとして、また困難を抱えた人たちに寄り添い物語を紡ぎ、歌い続けている宮沢さんのコンサートを小川町でと願っておりましたが、それが実現出来てどんなにか喜んでいてと思います。困難な時代を生きている私たちが、平和を願う私たちが、楽しみ癒されるそのひとときを共有することにより、新たな勇気と力が得られるだろう



ことを願っておりました。「希望をかたり、楽しみながら考え、考えながら歩み続けること。平和を願うことは文化を築くことである。」という夫の声が聞こえます。「九条の会の運動が文化として根付くよ

うに”そんな思いを強くさせられ、また一つ心の糧となりました。寄せられた感想を含め圧倒的多数の方々からの、「素晴らしかった」と言う声は何よりも嬉しいです。

渡辺美英子(小川町木部在住)

## リレーメッセージ



「聞いて聞いて私の声」・・・「おがわ町九条の会」では町のみなさんのいろいろな声を持集めてゆきます。「九条へのおもい」「平和への願い」「現状への不平・不満」などなど、みんなに聞いてもらいたいことを、どうか事務局までお届けください(匿名でも結構です)。今回、3人の方々のご協力をいただきました。ありがとうございました。

## 子どもたちに美味しい食事を

森田 緑 (増尾)

小川町駅徒歩 1 分、リリックおがわ入口前にあるレストラン「ベリカフェ つばさ・遊」で、「よってってキッズベリ」(子ども食堂)を 6 月から月に 1 度、第 1 土曜日(6 月 4 日)の 17:00 ~20:00 に開店します。

17 歳以下の子どもの貧困の割合は、16.3%(厚労省、平成 25 年国民生活基礎調査)、実に 6 人に 1 人に上り過去最高を更新しています。地域の子どもたちに美味しい食事を、みんなで楽しく食べる機会をつくりたいと思います。

「生活クラブ生協エッコロ基金」の助成を受けることができましたので、子どもはお手伝いすることを条件に無料です。一般は 300 円です。女子栄養大学の学生さんやベリカフェスタッフ、生活クラブや地域のボランティアが子どもたちと一緒に美味しい食事を作ります。

趣旨に賛同していただける方からの食材の提供やボランティアを募集しています。子どもは、みんなの宝です。地域で子育て応援をしていきたいと思ひます。

(問い合わせ・連絡などは・・・090-4453-6355 高橋まで)

## 沖縄で考えたことーその 2(本土と沖縄の心の溝を埋めよう)

輪湖 昇 (角山)

「沖縄の辞書」= 私たち本土の認識と異なった沖縄の認識(下記)があり、私たちが沖縄と対話するためには、この認識のズレを正しく受け止めることから始める必要があります

○沖縄と基地: 沖縄戦の中で、また、「銃剣とブルドーザー」で造られたもの。事故と無権利の象徴であり、経済貢献は 5% のみ。基地は沖縄経済の最大の阻害要因である。危険な普天間基地は閉鎖撤退しかない。

○辺野古新基地: 200 年の恒久的新鋭基地。これ以上の基地はいらないが民意。政府は、防衛は国の先決事項= 辺野古が唯一の解決策

琉球王国の平和憲法= 「万国津梁」

首里城に「万国津梁」の鐘があります。「津梁」とはいはば「架け橋」で「万国津梁」とは自然立地条件を生かして、周辺国との交易で繁栄を生み出した琉球王国の国是であるという。まさに「平和憲法」の先駆けともいえるものではないでしょうか。翁長知事が掲げる沖縄の将来像は、基地をなくして、沖縄を極東アジアの観光、物流、情報の拠点・海洋資源の開発利用をすることであり、現代版の万国津梁で、伝統に根差した「オール沖縄」の未来が見えてきます。

「辺野古基金」による活動

「辺野古基金」は辺野古新基地建設に反対し、「建白書」において要求されたオスプレイ配備の撤回、普天間基地の閉鎖・撤去及び県内移設を断念させる運動(活動)の前進を図るために物心両面からの支援を行い、沖縄の未来を拓くことを目的として活動を行っています。みんなでお支えしていきましょう。「島ぐるみ会議」が県庁前から辺野古、テント村行バス(10 時発 ~17 時帰着)を定期運行しています。



## 福島原発事故の現状を知り、住民の思いに寄り添おう

3月5日(土)、「第2回さようなら原発@北埼玉の集い」が、小川町役場前広場とリリック小川で開かれました(3月号で紹介しています)。「集い」には、福島原発告訴団団長の武藤類子さんからメッセージが寄せられました。その一部を紹介します。

「小川町のみなさん、こんにちは。毎年のためめご活動に敬意を表します。(中略) 原発事故はもう終わったことのように風化されつつあります。しかし、事実は違います。原発サイト内の汚染水問題はさらなる深刻さを増しています。その中で1日 7,000 人の作業員が過酷な被曝労働に従事しています。国と福島県は、被害当事者の十分に聴かぬまま放射線量が十分に下がりきらない地域の避難指示を解除しています。それに伴い賠償を打ち切り、避難者の借上げ住宅制度の廃止を決めるなど、救済の切り捨てを始めました。(中略)

しかし、どんな状況の中でもそれに抗い、断固としてこの社会の崩壊を止めようとする人々がいます。(中略) 私たちは、つながり、あきらめることなく、ひとりひとりができることをやっていきましょう。」

昨年 8・10 月には鹿児島県川内原発 1・2 号機が、今年の 1・2 月には福井県高浜原発 3・4 号機が再稼働されました。しかし、3 月 9 日、滋賀県大津地裁山本善彦裁判長は、高浜原発 3・4 号機の運転差し止め仮処分を認める決定を下しました。その理由は、

- ①福島原発事故の重大性を踏まえ、事故が起きれば環境破壊の範囲は国境を越える可能性すらあること。その前提となる福島原発事故の原因究明は、「今なお道半ば」であること。
- ②安全性の立証責任は資料を持つ電力会社にもあり、関電の判断には不合理な点があること。などです。当事者の人格権を尊重し、住民の思いに寄り添う姿勢を持ちながら、原発のない未来に向けて、私たちも「つながり、あきらめることなく、できることを」やっていきましょう。

(さようなら原発@北埼玉の集い実行委員会)

## 第10回町民コンサート

日時: 5月7日(土)

午後 2 時開演

会場: パトリアおがわ

料金 : ¥1,000 (大人)

: ¥500 (小中高生・HC)

<主な予定曲(演)目>

- ♪命(ぬち)どう宝
- ♪島人(しまんちゅ)ぬ宝
- ♪琵琶湖周航の唄
- ◇伝承ダンス曲
- ♪涙(なだ)そうそう
- ♪芭蕉布



3月9日発行の「九条だより」がNO99となっていました、NO100の誤りでした。お詫びして訂正します。